

南吉が青春を過ごしたまち

広報 あんじょう



平成24年は市制60周年
新たなページを一緒に開こう



市制施行
60周年記念日
(5月5日)まで
あと1か月

特集1
60周年は記念事業で盛り上がり
特集2
南吉が青春を過ごしたまち安城



新美南吉の童話にふさわしい絵を描き、絵本を作ろう!

■ 趣旨

「ごんぎつね」で知られ日本を代表する童話作家、新美南吉の「第二のふるさと」安城市では、南吉生誕100年(平成25年7月30日)を記念して、新美南吉絵本大賞を創設。大賞作品を絵本にして、安城に生まれた赤ちゃんとその保護者にプレゼントします。(一般販売もします)この機会に、全国の皆さんに南吉の作品に親しんでいただくとともに、新しい絵本を出版することで、南吉の顕彰と普及に努めます。また、子どもたちが南吉のメッセージを受け取り、健やかに育つことを願います。

■ 新美南吉

大正2年(1913)、現在の愛知県半田市生まれ。東京外国語学校を卒業後、小学校の代用教員などを経て、25歳の時、安城高等女学校(現在の愛知県立安城高等学校)に赴任。昭和18年(1943)、29歳で亡くなるまでの5年間、『おじさんのランプ』『牛をつないだ樫の木』など多くの代表作を安城の地で書きました。

募集期限 9月30日(日)まで 当日消印有効

■ 審査員

絵本作家
黒井 健氏
長野 ヒデ子氏 ほか

賞金総額 南吉生誕 100年で100万円
《大賞：1点 賞金60万円+絵本として出版》

問い合わせ 中央図書館 ☎(76)6111

新美南吉絵本大賞

検索

◎募集作品、募集期限、応募資格、応募規定など詳しいことは中央図書館ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.library.city.anjo.aichi.jp/>